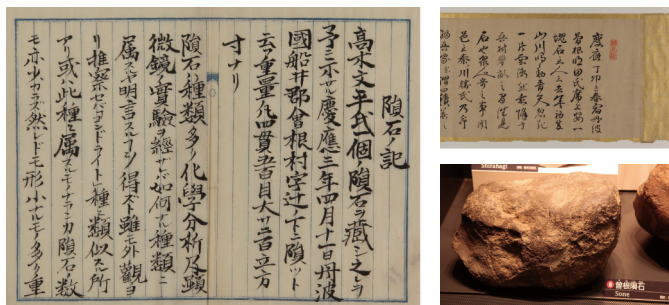


# 曾根丹波の隕石

## 江戸時代末期、 京都府に落ちた唯一の隕石 「曾根隕石」とは？

慶応2（1866）年、丹波国曾根村（現在の京都府船井郡京丹波町）に落下した曾根隕石は、現物と記録が揃って残されている国内でも珍しい隕石の一つです。この講座では歴史館の所蔵史料を中心とした当時の記録を読み解きながら、隕石に関する研究の歴史やその分析を交え、「史料」と「科学」二つの側面からみた曾根隕石の姿についてお話しします。



左：「隕石ノ記」上：「曾根隕石の文」（高木ヒロ家文書 京都学・歴史館蔵）  
下：曾根隕石（京都府蔵、国立科学博物館写真提供）

2025年 **3.20日**

14:00～15:30(受付開始 13:00～)

**会場** 京都府立京都学・歴史館  
1階大ホール

**料金** 500円/名（事前申込制）  
※ 当日会場でお支払いください（現金、PayPay）

講座の前後に曾根隕石の特集番組を上映します！

特別上映！

京丹波町自主放送番組「太陽系のタイムカプセル 曾根隕石～46億年前の宇宙からの贈り物」（30分）を大ホールにて上映します。お待ち時間の間、また講座終了後にぜひご覧ください。（協力：京丹波町）上映時間 ① 13:20～ ② 15:40～

**講師** 河北 秀世 氏

（かわきた・ひでよ）京都産業大学理学部教授/神山天文台 台長。京都大学大学院工学研究科修了。総合研究大学院大学博士（理学）。電機メーカー勤務の後、群馬県立ぐんま天文台勤務を経て、2005年より京都産業大学に勤務。2010年より神山天文台 台長。Zeldovich賞（2004年）、第1回地球惑星科学振興西田賞（2015年）などを受賞。

**講師** 赤羽 莉奈 氏

（あかはね・りな）京都府立京都学・歴史館 資料課。当館主催の講座では「古天文学と『明月記』の記録」「描かれた嵐山」「新版画の月と星」等を担当。歴史や美術などの人文学と天文学が融合した天文文化学を研究している。

### お申込み方法

#### ● お申込みフォーム

2次元コードまたはURL からアクセスし、お申込みフォームに必要事項をご入力ください。  
<https://rekisaikan.jp/news/post-news/post-16214/>



#### ● お電話 075-723-4831

受付時間 9:00-17:00（休館日をのぞく）

① 代表者氏名 ② 電話番号 ③ 申込人数をお伝えください。

**【締切】3月1日（土）17時 ※ 定員に達し次第受付終了**

主催：京都府立京都学・歴史館指定管理者「コングレ・日本管財・丸善雄松堂共同事業体」

共催：京都府立京都学・歴史館 協力：京都産業大学

京都府立 京都学・歴史館  
Kyoto Institute, Library and Archives

〒606-0823 京都府京都市左京区下鴨半木町 1-29  
☎ 075-723-4831（代表）

#### ● Information

開館時間：[平日] 9:00-21:00 [土日] 9:00-17:00  
休館日：毎月第2水曜日、祝日、蔵書整理期間  
年末年始（12月28日～1月4日）

京都府立京都学・歴史館ホームページ▶  
<https://rekisaikan.jp/>



#### Access

- 電車 京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車（①出口）南へ徒歩4分
- バス 京都市バス1系統、204系統、206系統「府立大学前」（北大路通）下車北へ徒歩6分  
駐車場/31台（有料）駐輪場/敷地内（下鴨中通側）に複数台分ございます（無料）

